

USBキーボード (dynabook Tab S80/A用) 取扱説明書

PAUBKO01

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品(本製品)のご使用の前に、必ず本書およびタブレット本体に付属の各種説明書をお読みください。

本書およびタブレット本体に付属の各種説明書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他 の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守ってい ただきたい事項が示されています。

本書およびタブレット本体に付属の各種説明書は、必要なときにすぐに参照できるように、お 手元に置いてご使用ください。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが本書およびタブレット本体に付属の各種説明書 の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

⚠️危険	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負 うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負 うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷(*2)を負うことが想 定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること" を示します。
「お願い」	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほ しい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示し ます。
★ ★ E	知っていると便利な内容を示します。
↓ ◇ ⑦ 役立つ操作集	知っていると役に立つ操作を示します。
参照	参照先を示します。 ● 本書内への参照の場合…「 」 ● ほかのマニュアルやヘルプへの参照の場合…『 』

記号の意味

*1 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に 入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど(高温・低温)、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

もくじ

安心してお使いいただくために1
もくじ2
はじめに
1 各部の名称 -外観図
2 USBキーボードの取り付け/タブレットの収納8
 USBキーボードにタブレットを取り付ける
3 クリックパッド13
1 クリックパッドで操作する13
4 キーボード
1 キーボードの文字キーの使いかた16 2 FN FN キーを使った特殊機能キー17
5 ご使用にあたってのお願い19
6 付録
1 仕様について
2 技術基準適合について20
3 廃棄/修理について21

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる 請求などについて、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品およびタブレット本体に付属の説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作
 やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定を参照してください。



このたびはUSBキーボードをお買い求めいただき、ありがとうございます。 本製品と対応タブレットを接続すると、キーボードの入力などができます。 本書は本製品の取り扱い方法および注意事項について説明しています。お読みになったあとも、 いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

本製品の対応モデルなど最新の情報は、東芝PC周辺機器情報サイト (http://www3.toshiba.co.jp/pc/peripheral/top.htm) で確認してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

1 用語について

本書では、次のように定義します。

システム

特に説明がない場合は、使用しているオペレーティングシステム(OS)を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows

特に説明がない場合は、Windows 10またはWindows 10 Proを示します。

Windows 10

Windows 10またはWindows 10 Proを示します。

2 記載について

- ●本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- 本書では、タブレット本体のコントロールパネルの操作方法について表示方法を「カテゴリ」 に設定していることを前提に説明しています。[表示方法]が「大きいアイコン」または「小 さいアイコン」になっている場合は、「カテゴリ」に切り替えてから操作説明を確認してく ださい。
- 本書は、語尾をのばすカタカナ語の表記において、語尾に長音(一)を適用しています。画面の表示と異なる場合がありますが、読み替えて使用してください。

3 Trademarks

- Windows、Windowsロゴは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国に おける登録商標または商標です。
- Bluetooth、Bluetoothロゴは、Bluetooth SIG, Incの登録商標です。

本書に掲載の商品およびサービスの名称は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

4 付属品の確認

- USB キーボード 1台
- 取扱説明書(本書) 1冊
- 東芝保証書 1部



1 USBキーボード前面図



①この部分に磁石が内蔵されています。

⚠警告

お願い 磁石について

- ●磁気カードなどを利用した記憶媒体のデータを壊す可能性がありますので、USBキー ボードの磁石に近づけないようにしてください。
- ②キーボード
- ③microUSBケーブル

- ⑤ クリックパッド (タッチパッド)、左ボタン、 右ボタン
- ④ ポケット
 microUSB ケーブルのプラグを収納します。
- 参照 [3 クリックパッド]



■ ポータブルモード



⚠注意

- ポータブルモードの場合、必ずカバーの上面を上にして置くこと
- ポータブルモードで持ち運ぶときは、必ずゴムバンドで留めること
 ゴムバンドを掛けないと収納しているタブレットがUSBキーボードから落下し、けがをしたり、タブレットが破損するおそれがあります。

■スタンドモード



⚠注意

スタンドモードで持ち運ばない タブレットがUSBキーボードから落下し、けがをしたり、タブレットが破損するおそれがあります。





タブレットをUSBキーボードに接続して、使用することができます。

⚠注意

縦にしたり、裏返してゴムバンドをはずしたり、留めたりしないでください
 タブレットが落下してけがをしたり、収納しているタブレットを破損するおそれがあります。
 ゴムバンドを強く引いたり、ぶら下げないでください

タブレットが落下し、けがをしたり、ゴムバンドやキーボードおよびUSBキーボードに 収納したタブレットを破損するおそれがあります。

1 タブレットをUSBキーボードに接続する

タブレットとUSBキーボードを次の手順で接続してください。

ゴムバンドをはずす 1 カバーがゴムバンドで留められている場合は、ゴムバンドをはずしてください。 2 カバーを広げる





2 USBキーボードからタブレットを取りはずす

タブレットをUSBキーボードから取りはずすときには、使用しているアプリケーションなどのプログラムをすべて終了させてください。

タブレットに差し込んである microUSB ケーブルのプラグを抜く

microUSBケーブルのプラグをポケットに収納する

3 タブレットをUSBキーボードに収納する

タブレットをUSBキーボードのカバーに収納する場合は、次の手順で行ってください。



2 タブレットとキーボードを巻き込むように、カバーを閉じる



USBキーボードのカバーを閉じて、ゴムバンドで留める

お願い

3

- USBキーボードにタブレットを収納した状態で、振って歩いたり、縦にして持ち歩く とタブレットがUSBキーボードから落下し、けがをしたり収納しているタブレットが 破損するおそれがあります。USBキーボードにタブレットを収納して持ち運ぶときは、 必ずmicroUSBケーブルをはずし、ポケットに収納した状態で、ゴムバンドで留めて 持ち運んでください。
- タブレット以外のものをUSBキーボードに収納しないでください。タブレットのディスプレイ表面を傷つけたりするおそれがあります。
- ●キーボードには衝撃を吸収する機能はありません。過度な衝撃を与えたり、無理な取り扱いをすると、収納したタブレットやキーボードが破損するおそれがあります。長時間USBキーボードを持ち運ぶときは、衝撃吸収機能のある、タブレット運搬用カバンに入れてください。
- microUSBケーブルを持って持ち上げないでください。
 断線や故障のおそれがあります。
- USBキーボードを直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房器具の近くなど、 温度が高くなるところに置かないでください。USBキーボードが変形・変色したり、 収納しているタブレットなどが故障するおそれがあります。
- USB キーボードを水などでぬらさないでください。収納しているタブレットやキーボー ド部分がぬれると故障するおそれがあります。
- USBキーボードは机の上など安定した平らな場所で使用してください。不安定な場所 で使用すると、タブレットが落下し、けがをしたりタブレットが破損するおそれがあり ます。

クリックパッド

1 クリックパッドで操作する

3

電源を入れてWindowsを起動すると、ディスプレイ(画面)に k が表示されます。この矢印を「ポインター」といい、操作の開始位置を示しています。この「ポインター」を動かしながら操作していきます。

USBキーボードには、「ポインター」を動かすクリックパッドと、操作の指示を与える左ボタン/右ボタンがあります。



クリックパッド(タッチパッド)



1 タッピングの方法

クリックパッドを指で軽くたたくことを「タッピング」といいます。 タッピング機能を使うと、左ボタンを使わなくても、次のような基本的な操作ができます。

□クリック/ダブルクリック

クリックパッドを1回軽くたたくとクリッ ク、2回たたくとダブルクリックができます。



🗋 ドラッグアンドドロップ

クリックパッドを続けて2回たたき、2回目 はクリックパッドから指をはなさずに目的の 位置まで移動し、指をはなします。



2 クリックパッドの使用環境を設定する

クリックパッドやポインターの設定は、「マウスのプロパティ」で行います。

■ 【マウスのプロパティ】の起動方法

1 コントロールパネルを起動する

① [スタート] ボタン(■) をクリックする
 ② [すべてのアプリ] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] をクリックする

2 [- **√** ハードウェアとサウンド] → [マウス] をクリックする [マウスのプロパティ] 画面が表示されます。

設定方法

1 [マウスのプロパティ] 画面の各タブで機能を設定する [マウスのプロパティ] では、クリックパッドやポインターなどの各種設定ができます。 クリックパッドの設定をするには、次のように操作してください。

2 [OK] ボタンをクリックする

- 2 役立つ操作集

クリックパッドを有効/無効にするには

次の手順でクリックパッドの有効/無効を切り替えます。

FN+F5キーを押すたびにクリックパッドの有効/無効を切り替えます。

[FN] + [F5] キーでクリックパッドの有効/無効を切り替える場合は、クリックパッドから指をはなしてから行ってください。

FN + F5 キーでクリックパッドの操作を有効にした瞬間、カーソルの動きが数秒不安定になることがあります。そのような場合は、一度クリックパッドから指をはなしてください。しばらくすると、正常に操作できるようになります。

キーボード

各キーにはさまざまな機能が用意されています。いくつかのキーを組み合わせて押すと、いろ いろな操作が実行できます。

1 キーボードの文字キーの使いかた

文字キーは、文字や記号を入力するときに使い ます。 キーボードの文字入力の状態によって、入力で きる文字や記号が変わります。



左上	ほかのキーは使わず、そのまま押すと、アルファベットの小文字などが入力できます。
	SHIFT キーを押しながら押すと、記号やアルファベットの大文字が入力できます。
左下	ほかのキーは使わず、そのまま押すと、数字や記号が入力できます。
右上	がな入力ができる状態で[SHIFT]キーを押しながら押すと、記号、ひらがなの促音(小
	ょっぁん さい「っ」)、拗音(小さい「ゃ、ゅ、ょ」)などが入力できます。
右下	かな入力ができる状態で押すと、ひらがなや記号が入力できます。

お願いボタンの操作にあたって

● あらかじめ、次の説明を確認してください。

参照 5 - 1 - ボタンの操作にあたって」



+-	内容
[FN]+[F1] <検索画面または検索ボックスの	 FN キーを押したまま、「F1 キーを押すと [Web と Windows を検索] / [Cortana]の画面が表示されます。
表示>	<u>参照</u> 「タフレット本体に付属している説明書」
FN + F2 <タブレットのディスプレイの輝 度を下げる>	「FN)キーを押したまま、「F2」キーを押すたびにタブレットのディス プレイの輝度が下がります。
FN + F3 <タブレットのディスプレイの輝 度を上げる>	「 <i>FN</i>)キーを押したまま、「 <i>F3</i> 」キーを押すたびにタブレットのディス プレイの輝度が上がります。
$\overline{FN} + \overline{F4}$	表示装置を切り替えます。
く表示装置の切り替え>	参照 詳細について『タブレット本体に付属している説明書』
[FN] + [F5]	「FN」キーを押したまま、「F5」キーを押すたびにクリックパッドの有 効/無効を切り替えます。
	参照 詳細について [3-1]-2 - 「役立つ操作集」」
<pre>FN + F6 <1つ前に戻す></pre>	音楽や映像の再生時に[<i>FN</i>]キーを押したまま、[<i>F6</i>]キーを押すと、 1 つ前に戻ります。* ¹
[<i>FN</i>]+[<i>FT</i>] <再生/一時停止>	[FN]キーを押したまま、[F7]キーを押すたびに、音楽や映像の再生と 一時停止が切り替わります。* ¹
[FN]+[F8]<1つ次へ進む>	音楽や映像の再生時に[<i>FN</i>]キーを押したまま、[<i>F8</i>]キーを押すと、 1 つ次へ進みます。* ¹
FN + F9 <音量小>	[FN]キーを押したまま、[F9]キーを押すたびに音量が小さくなります。
<i>FN</i> + <i>F10</i> <音量大>	[FN]キーを押したまま、F10]キーを押すたびに音量が大きくなります。
[FN]+[F11] <スピーカーのミュート>	「FN]キーを押したまま、「F11]キーを押すたびにタブレット本体のス ピーカーやヘッドホンの音量のミュート (消音) の ON/OFF が切り 替わります。
〔 <u>FN</u>)+[<u>F12</u>] <無線通信機能のON/OFF>	「FN]キーを押したまま、「F12]キーを押すたびに、無線通信機能(無線LAN機能/Bluetooth [®] 機能 ^{*2})のON/OFFが切り替わります。 [機内モードオフ] にすると無線通信機能はONになります。 [機内モードオン] にすると無線通信機能はOFFになります。

*1 対応しているアプリケーションのみ

*2 Bluetooth[®]機能搭載モデルのみ

「ファンクションキー」について

FN キーを使った特殊機能キーの一部では、キーを押したときにメッセージを表示するかどうかを、「東芝システムセッティング」で設定することができます。

1 [スタート] ボタン(💶)をクリックする

- 2 [すべてのアプリ] → [TOSHIBA] → [システムセッティング] をクリックする
- 3 [ファンクションキー] をクリックする
- 4 「有効」または「無効」に設定し、[適用] または [OK] ボタンをクリックする

ご使用にあたってのお願い

本書で説明している機能をご使用にあたって、知っておいていただきたいことや守っていただ きたいことがあります。次のお願い事項を、本書の各機能の説明とあわせて必ずお読みください。 搭載されている機能やアプリケーションは、ご購入のモデルにより異なります。

1 USBキーボードについて

ボタンの操作にあたって

ボタンを強く押さえたり、ボールペンなどの先の鋭いものを使ったりしないでください。ボタンが故障するおそれがあります。

機器への強い衝撃や外圧について

- 機器に強い衝撃や外圧を与えないように注意してください。製品には精密部品を使用しておりますので、強い衝撃や外圧を加えると部品が故障するおそれがあります。
- USBキーボードの表面を硬いものでこすると傷がつくことがあります。 取り扱いにはご注意ください。

■ クリックパッドの操作にあたって

クリックパッドを強く押さえたり、ボールペンなどの先の鋭いものを使ったりしないでください。

クリックパッドが故障するおそれがあります。

• クリックパッドの上に、ものを置いた状態で使用しないでください。



1 仕様について

製品名	USBキーボード (dynabook Tab S80/A用)
営業型番	PAUBK001
環境条件*1	温度:5℃~35℃ 湿度:20%~80%(ただし、結露しないこと)
外形寸法 (突起部含まず)	約266.8(幅)×177.0(奥行)×21.3(高さ)mm (ポータブルモード時)
質量	約579g
キーボード	キー数:83、キーピッチ:17.0mm、キーストローク:1.2mm

* 1 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。

2 技術基準適合について

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

参照 パソコンの近くにあるテレビやラジオの調子がおかしい場合 「タブレット本体に付属している説明書」



1 廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。 詳しくは、各地方自治体に問い合わせてください。

2 修理サービスについて

異常や故障が発生したら、次の内容をご確認のうえ、東芝PCあんしんサポート 修理相談窓口 までご連絡ください。

■連絡前の確認

①ご使用している機器の名称と型番:「6-11仕様について」でご確認いただけます。 ②現在の状況(できるだけ詳細に)

■ 保証期間中の修理について

保証書の記載内容により、無料修理いたします。

■海外での修理サービスについて

本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けできません。

3 『東芝PCあんしんサポート 修理相談窓口』 について

本製品を修理するときは、次の修理相談窓口に依頼してください。

■ 東芝PC集中修理センタ(東芝PCあんしんサポート 修理相談窓口)

故障診断や修理受付の電話相談窓口です。 [固定電話から] 0120-97-1048(フリーダイヤル:通話料無料) [携帯電話から] 0570-66-6773(ナビダイヤル:通話料お客様負担) 海外からの電話・一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合:043-298-8780 (通話料お客様負担)

受付時間:9:00-19:00(休業日:12/31~1/3)

東芝PCあんしんサポート 使いかた相談窓口 [固定電話から] 0120-97-1048 (フリーダイヤル: 诵話料無料) [携帯雷話から] 0570-66-6773 (ナビダイヤル): 通話料お客様自相) 海外からのお電話や一部のIP電話などで、上記電話番号(フリーダイヤル、ナビダイヤル) をご利用になれない場合は、043-298-8780(通話料お客様負担)へおかけください。 ※電話番号はお間違えのないよう、ご確認のうえおかけください。 [受付時間] 9:00-19:00 (年中無休) システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。 日程は、サポートサイト(http://dvnabook.com/assistpc/index i.htm)にて お知らせいたします。 [ご注意] 1.お問い合わせの前に、お買い上げの製品を東芝ID(TID)にご登録ください。 使いかた相談窓口のご利用には、東芝ID(TID)へのご登録(お客様登録)が必要です。 東芝ID(TID)への登録方法は、タブレット本体に付属している説明書をご覧ください。 2. ご購入日から2年経過後のお問い合わせは有料です。 ご購入日から2年間、サポート料金は無料でお問い合わせいただけます。ご購入日から 2年経過後のご利用は有料になります。 ・ご購入日から2年以内のサポート料金:無料 ・ご購入日から2年経過後のサポート料金:1件あたり2,000円(税抜き、予定価格) 1件はお電話での回数ではなく、1つのご質問内容を1件といたします。1回のお電話 の中に複数ご質問が含まれる場合、ご質問内容ごとに料金がかかります。 お電話をいただいた際には、まずご質問の概要を確認後、必ず料金を事前に提示させて いただきお客様のご同意をいただいた上でサービスを提供させていただきます。 なお、詳細は、有料サポート開始前に、ホームページ上でご案内いたします。 3. お電話いただく際、「発信番号通知」をお願いいたします。 お客様の個人情報の取り扱い全般に関する当社の考えかたをご覧になりたいかたは、 当社の個人情報保護方針のページ(http://www.toshiba.co.ip/privacv/index i.htm)を ご覧ください。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
 東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。
- ・本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用してい る場合があります。

USBキーボード(dynabook Tab S80/A用) 取扱説明書

平成28年4月1日 第1版発行

GM9041108210

発行 東芝クライアントソリューション株式会社

〒135-8502 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

東芝PC総合情報サイト http://dynabook.com/

東芝クライアントソリューション株式会社

〒135-8502 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

GM9041108210 Printed in China